

めることになった。

問 高齢者対策も地域公共交通会議で検討しているか。

答 路線バスだけではなく、デマンドタクシー、介護タクシーなど、小型車両により地域に入り込んだ交通手段も公共交通会議に諮っていきたい。

新沢千塚公園拠点施設

問 新沢千塚公園拠点施設の、事業経過と事業費は。

答 24年に都市計画の変更を行い、新沢千塚古墳群公園内の本来のあり方を検討する「新沢千塚古墳群公園施設運営検討協議会」や、下部組織の「健康づくり・学習・交流拠点施設検討専門部会」にて、基本設計など協議を進めている。3月7日に竣工検査、3月18日に引き渡しを受けた。グラウンドオープンは4月24日となっている。事業費は新沢千塚公園拠点施設で約13億9,000万円、周辺公園整備全体で約38億8,000万円となる見込みである。

問 拠点施設の特徴は。

答 1週間ごとに男湯と女湯を入れかえる風呂。温浴施設

は、歩行浴槽、エアロビクス槽などがある。トレーニングルームにはランニングマシンなど計25台配置。他にカラオケ機器等を配置している。

問 余談になるが、バドミントンの高橋礼華選手は榎原市出身で、リオ五輪ではメダルも期待できる選手とのことだが、市として何かできることはないのか。

答 市も応援し、できることから激励や交流の場を持ったり、市民にも広く発信していきたいと考えている。

問 民間、公共の近隣施設は参考にしたのか。

答 市内外のスポーツ施設などの情報を収集し、当該施設の運営管理などの参考とした。

問 今回の施設、利用料金で工夫された点は。

答 健康づくりを維持してもらうため1カ月、3カ月定期を設定し、市内在住70歳以上の方なら1カ月3,300円。3カ月8,400円で1カ月当たりすると2,800円と割安に設定している。

問 一部ミスノスポーツに運営委託することと、今後の、指定管理の導入の方向性。また営業時間など、サービス

向上への取り組みは。

答 スポーツ部門の専門的な立場からミスノスポーツに運営管理についてプロポーザルを受けて進めている。現在まだ運営していないので、最低でも1年間の利用者数、管理運営等にかかる費用、開館時間の影響や延長も含めて、実績等を見て、一層のサービス向上を図るべく、適切な時期に周辺施設も含めて指定管理に移行していきたい。

問 この拠点施設、健康づくりの施設の利用者の駐車場は。

答 地下1階は車椅子対応の2区画を含め22台。県道南側は一部未整備部分を含め60台。28年度以降整備する立体駐車場31台。北側は合わせて53台の駐車が可能となる。南側の整備が完成すると81台と大型3台となる。

問 南側の集客施設の管理運営とマーケティング、販売促進のためのノウハウの習得は。

答 管理運営は、農事組合法人新沢千塚ふれあいの里で、公園施設の管理許可申請を許可し、榎原市財産条例に基づき、当該農事組合法人と、土地・建物の使用料を徴する契約を締結する予定である。ノ

ウハウ等は、組合で、昨年11月から、月2回程度、農産物の直売を実施し、ノウハウを蓄積しているところである。

問 歴史に想う榎原市博物館や近隣運動公園も含む一体をどのように広報していくのか。今までにない発想であるのか。新たな広告媒体というものに取り組みアイデアや政策を市長に聞きたい。

答 歴史に想う榎原市博物館、今回できる直売所も、これら全てが千塚古墳群で、それをまとめて「シルクの杜」というすばらしい名前を頂戴した。健康増進施設が一番のメインとなるが、施設だけではなく千塚古墳群全部を使い健康増進を図っていたく場所である。畝傍山周辺、運動公園から新しく大学が移ってくることを考えると、場所が一体化し、大きな人の流れが持つことになり、公共交通は成長し続ける。箱物もいろいろなものが集まって成長するものだと考えている。個々がばらばらではどうしようもない。新たにできる魅力創造部で連携をとっていききたいと考えている。例えば、バスに「シルクの杜」のラッピングをするなど、

いろんな啓発運動を行いたい。また、学生にもっと乗ってもらいやすいようなバスの交通時間も考えていきたい。



シルクの杜

一般質問

奥田 英人
(自由民主党)

防災対策

問 南海トラフ巨大地震、または県に及ぶ巨大地震の震度や被害想定は。

答 南海トラフ巨大地震は、県でも震度6強と考えられている。市町村単位での被害想定は現在出ていないが、死者数が全国で32万3,000人、県で1,700人、倒壊家屋